

## 明治大学短期海外研修

# マレーシアインターンシップ グローバル ビジネスプログラム Global Business Program

新旧文化が交差する都市・クアラルンプールで  
語学とビジネス感覚を学ぶ

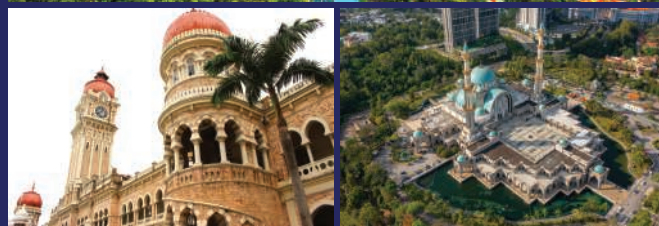
渡航  
期間

2026年 8月9日 日 ~ 9月5日 土



### プログラムのPOINT

- 多文化共生都市・クアラルンプールでマレーシアの民族・カルチャーを肌で体感する
- 語学研修+インターンシップで構成される研修で語学力向上を図るとともにビジネス感覚を養う
- 現場での実践でコミュニケーション能力向上を図る



※写真はイメージです

### クアラルンプールについて

様々なルーツを持つ文化が混在するマレーシア最大の都市。ペトロナス・ツインタワーに代表されるような大規模都市開発が進められる一方でイギリス統治時代の歴史的建造物が街には残り、独特な雰囲気をつくりだしています。

### プログラムについて

プログラムはBerjaya Universityでの語学研修（2週間）と各企業での就業体験（2週間）を組み合わせる形で実施します。総研修時間数は79時間（予定）としています。

語学研修は本プログラムのためにカスタマイズされた特別クラスで、その後の現場での就業を意識した英語コミュニケーションを学びます。インターンシップで必要とされるビジネス英語のインプットも行います。

また、現場での就業についてはマレーシアの大手企業コングロマリットであるBerjayaグループの傘下企業を中心とした企業群の中から、皆様の希望やスキルに応じて就業先が決定されます。様々な国籍、人種、宗教の人々と一緒に働き、またそのようなお客様をおもてなしする貴重なチャンスです。

※就業先の一例は裏面をご確認ください。

※総研修時間数はインターンシップ先により変動します。

### 実施概要



**実施場所** マレーシア・クアラルンプール

**受入機関** Berjaya University および KUL市内企業

**滞在先** 学生寮（2-3名1室利用・食事なし）

**ご旅行代金** **554,000 円** ※為替変動等により料金が変更となる場合がございます。

**定員** 20名(最少催行人員10名)

#### プログラム費用に含まれるもの

※下記 A・B・C の合計を上記「ご旅行代金」として表記しています。

A 往復団体航空運賃、往路国内空港幹旋費、学生寮滞在費、本プログラム参加にあたり必要な渡航手続代行料

B 語学研修及びインターンシッププログラム代、現地往復空港送迎費、インターンシップ事前研修費用

C 現地研修機関とプログラム手続き代行費用

#### プログラム費用に含まれないもの

海外旅行保険料及び危機管理サービス使用料、TAX 合計額39,960円（2/25 現在、国内外空港諸税、燃油サーチャージ等）、通学・交通費、食費等

申込  
期間

2026年 4月6日 月 10:00 ~ 5月8日 金 17:00

★こんな方はぜひお問い合わせください！

- ・将来ホスピタリティの業界に興味がある！
- ・海外で働く経験をしてみたい！
- ・たくさんあるインターンプログラムに迷っていて、詳細を聞きたい！

オンライン相談

明大サポートキャンパス  
サポートHPからご予約下さい  
受付期間：4/8~4/30





## 語学研修 サンプルスケジュール (変更となる可能性あり)

Week1					
Day	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
09:30 - 12:00	ORIENTATION	BUSINESS COMMUNICATION: Speaking in Public with Confidence COMM. ACTIVITIES	ENGLISH COMMUNICATION: Identifying Departments of a Hotel	ENGLISH COMMUNICATION: Expressing Personal Opinions	ENGLISH COMMUNICATION: Corresponding in Writing Professionally
13:30 - 16:00	SOFTSKILLS: Ice-breaking / Setting the Mindset	SOFTSKILLS: Effective Communication Style & the Workplace	ENGLISH COMMUNICATION: Identifying Job Functions of a Hotel	[TOEIC] ENGLISH COMMUNICATION: Describing Objects & Emotions	COMM. ACTIVITIES
Week2					
Day	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
09:30 - 12:00	SOFTSKILLS: Cross-Cultural Competencies	SOFTSKILLS: Malaysian Workplace Culture & Etiquettes	BUSINESS COMMUNICATION: Professional Telephone Skills	BUSINESS COMMUNICATION: Managing Challenging Workplace Situations	Rules & Regulation at Work Place Company
13:30 - 16:00	ENGLISH COMMUNICATION: Advising & Suggesting Professionally	BUSINESS COMMUNICATION: Effective Listening Skills	BUSINESS COMMUNICATION: Writing & Responding to E-mails	SOFT SKILLS: Handling Difficult Situations with Care	BUSINESS COMMUNICATION: Managing Complaints Effectively

\*NOTE: The workshop topic(s) & facilitator are subject to change(s).

内定通知をもって参加内定



アプリケーションフォームと英文履歴書を提出



現地スタッフとの事前オンライン面談 (英語)



渡航後、前半2週間の語学研修 (英語)



配属先正式決定、後半2週間就業体験

ホスピタリティ系の企業を傘下に多く持つBerjayaグループと連携し、参加者の就業先企業を選定します。参加申し込み後は皆様からの就業先の希望やスキルチェックを行った上、複数回の面接を実施し就業先を決定していきます。

※就業先はできる限りご希望に沿えるようアレンジをさせていただきますが、各自のスキルや就業を希望する企業（業界）の状況によってはご紹介できない場合もございますので予めご了承ください。

※就業先の確定はご出発後の研修を経て決定します。

### ■配属先 (一例)

- ・ホテル ・バンケット ・レストラン ・カフェ
- ・アパレル企業 ・ドラッグストア
- ・教育機関 (ツーリズム学部) 事務
- ・幼稚園 マーケティング企業



## お申込みにあたっての注意事項

- 申込方法、及び詳細に関しては別途交付する募集要項を参照してください。
- 本プログラムは1名様よりお申込み可能です。
- 出願手続き後、先着順にて受付を行い、順次参加決定者の方に参加内定通知をメールにてお送りします。派遣開始時または派遣中に外務省危険情報/感染症危険情報がレベル2以上である等、状況により渡航の禁止や留学の中止を学生へ勧告する場合がございますので、ご了承ください。
- インターンシップにおいては参加を希望する就業先で確実に就業できるとは限りません。ご本人の希望をベースに、語学力やスキル・適性などから総合的に判断されて配属先が決定します。

# 全行程

全日程	行程				
	月 日(曜日)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
1	2026年 8月9日(日)	成田空港 成田発 クアラルンプール着	早朝 10:20 16:45	MH089  専用車	空港にて集合 空路、クアラルンプール国際空港(直行便)へ クアラルンプール到着後、 専用車にて宿泊先へチェックイン  <滞在先:One Stop Residence>
2 ~ 13	8月10日(月) ~ 8月21日(金)	クアラルンプール	終日		ペルジャヤ大学にて英語研修 ※土日祝は授業お休み(自由行動)  <滞在先:One Stop Residence>
14 ~15	8月22日(土) ~ 23日(日)	クアラルンプール	終日		自由行動  <滞在先:One Stop Residence>
16 ~27	8月24日(月) 9月4日(金)	クアラルンプール	終日		インターンシッププログラム ※配属先シフトにより休日は異なります  <滞在先:One Stop Residence>
28	9月5日(土)	クアラルンプール クアラルンプール発 成田着	09:50 18:05	専用車 MH070	空港へ移動 空路、東京成田空港(直行便)へ 到着後解散

※航空会社：マレーシア航空（MH） ※エコノミークラス（10名以上集まった場合）

## 応募手続き

### ■ 出願期間（募集期間）

2026年4月6日（月）10:00 ~ 5月8日（金）17:00

お申込みは先着順となります。定員を満たした場合、先に出願受付が終了する場合がございますので、予めご承知おきください。

また、最少催行人数に達しなかった場合、そのプログラムは実施されません。

※（予定）2次募集 2026年5月12日（火）~5月29日（金）※募集人数が達した場合、催行中止の場合には実施されません

### ■ 個別相談について（オンライン） ※事前予約制

2026年4月8日（水）~4月30日（木） 毎週 火・水・木（祝日を除く）10:00/11:00/16:00/17:00

個別相談はオンライン（ZOOM）で実施させていただきます。ご予約後、Zoomリンクを送信させていただきます。

予約方法：明大サポートホームページよりお申し込みください。 [海外留学サポート](#) | [明大サポート](#) [キャンパスサポート](#)

必須事項：名前・連絡先・メールアドレス・相談希望日時・相談内容をお伝えください

## ■ 出願方法

JTB が提供する RyuGO システムの専用フォームにより出願期間内に申し込みいただけます。お申込み希望のご連絡を JTB 教育第一事業部 留学デスクまでご連絡ください。出願マニュアルをお送りさせていただきます。

## 出願詳細と注意事項

以下に記載の内容を必ず全てご確認ください。お申込みいただいた方は記載の事項を全て了承したものとみなします。

## ■ 出願条件

- (1) 本学に在籍する者
- (2) 申請時点で募集説明会に参加していること（リアルタイムで視聴または配信動画の視聴）
- (3) 出発前、帰国後のオリエンテーションやガイダンスを含む全プログラム行程に参加できること。
- (4) 心身共に海外生活に耐えうる健康状態であること。

持病や既往症がある場合は、海外留学に支障がない旨の記載がある医師の診断書（和文・英文両方）を応募の際に提出すること。診断書を提出した場合も、状況や内容によっては参加できない場合があることを了承すること。虚偽の申請があった場合には、参加資格を取り消すことがあります。

- (5) 申込・参加に際し、保証人様等の同意が得られていること。

## ■ 注意事項

- (1) 参加にあたり、募集要項を確認し、保護者等の方ともよく相談の上、応募してください。
- (2) 本プログラムにおいて、自己都合による旅程変更（滞在日時の変更、発着地変更等）は一切認められません。
- (3) プログラムによる渡航期間中、本プログラムで予定されていない遠出はできません。
- (4) 渡航先地域の天候・安全性の諸事情により、旅程に変更が生じる場合があります。また、研修機関の事情によりスケジュールの変更が生じる場合があります。渡航先国の治安情勢等により、渡航中止や帰国勧告が行われる場合があります。
- (5) 出発前に感染症が疑われるような症状を発症し、プログラム参加が難しい場合、渡航をご辞退いただく場合があります。また、その場合も規定通りの取消料のお支払いが必要となります。
- (6) 渡航プログラムにおいて帰国前に感染症が疑われるような症状を発症した場合、渡航先国・地域の保健局等の指示に従い、隔離措置や帰国の延期が命じられる場合があります。また、その際の追加滞在や復路航空券変更においては費用の自己負担が生じる可能性があります。
- (7) 利用予定フライトの運休等により、代替便の空き状況によっては日程および研修代金に変更となる可能性があります。予めご承知おきください。
- (8) 外国籍の学生は、留学国への入国・滞在に必要なビザ等は自己責任で申請・取得をしてください。取得が出来ないことによる不利益等について国際センターは責任を負いません。

## ■ プログラムの催行について

- (1) 本学以外からの、留学プログラム申込者数によって最少催行人数に達しない場合、開講が中止となる場合があります。
- (2) 申込期間中でも、募集人数に達した場合は、募集を締め切る場合があります。
- (3) 最少催行人数に達しなかった場合、プログラム費用の変更をもって催行が可能です。その際は申込者に費用の提示と参加の意思確認をいたします。

## ■ 参加費用について

- (1) 費用詳細
  - ・費用に含まれるもの、及び含まれないものについて必ずご参照ください。
- (2) 内金（デポジット）について

・ 研修代金は、内金（デポジット）と残金の計 2 回に分けて JTB 宛てにお振込みいただきます。

・ 内金（デポジット）の金額は、10 万円です。

出発前に関係諸機関へのデポジット等の支払いが必要になるため、支払いを行う前までにその費用の相当額の申し受けをお願いさせていただきます。

・ 内金（デポジット）と残金の振込期日については、催行確定後、参加者にご案内させていただきます。

### (3) 申し込み後の取り消しについて

・ 参加者決定通知後、個人の都合によるキャンセル（辞退）に伴い旅行契約を解除する場合は、所定の取消料が発生します。

### <航空券> 渡航に関する旅行契約の解除

※これらの費用の合計を受注型企画旅行契約の旅行代金として定めます。

解除の時期	取消料（不課税）
研修申込者確定後 ～ご出発日前日から起算して 31 日前まで	企画料金（20,000 円）
ご出発日前日から起算して 30 日前 ～ 3 日前まで	旅行代金の 20% 相当額
ご出発日前日から起算して前々日 ～当日ご出発前まで	旅行代金の 50% 相当額
無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の 100%相当額

### <研修> プログラム手続きに関する解除

参加取消の時期により下記お手続きの取消料と実費の精算が必要となります。現地受入機関及び大学におけるプログラム代・授業料・滞在費の取消料は各受入機関及び大学の取消基準に準じます。取消されてもその時点の取消料相当額が未入金の場合は、必要な費用をお振込み頂きます。

解除の時期	取消料（不課税）
研修申込者確定後 ～ご出発日前日から起算して 31 日前まで	22,000 円
ご出発日前日から起算して 30 日前以降	44,000 円

### (4) その他

各コースに必要な諸手続きにかかる費用については、その時点でかかった実費の精算が必要となります。取消されてもその時点の取消料が未入金の場合は、必要な費用をお振込み頂きます。

## ■プログラム参加のキャンセルについて

(1) 催行条件について外務省海外危険情報（感染症含む）危険レベルが 1 以下であることを実施条件としています。ただし、今後の状況によっては外務省発出の危険情報等に従い、プログラムの実施を見送り、派遣中断の判断をする可能性もあります。その際は、参加予定者に対してメールまたは RyuGO にて通知します。

(2) 本プログラムの参加者として決定した後は、原則として辞退はできません。感染症罹患を含め、やむを得ない事情で自己都合により途中で参加を辞退する場合、本プログラムにかかる費用や渡航費及び滞在費の取消料等が発生します。

(3) 本プログラムの参加者として決定した後に、派遣先国の外務省危険情報レベル及び感染症危険情報レベルが 2〔不要不急の渡航は止めてください〕ないし 3〔渡航は止めてください（渡航中止勧告）〕になったことにより参加を辞退する場合も、前項と同様の扱いとなります。

(4) 渡航先国の入国条件、最新の水際対策については、在外日本国大使館のウェブサイトを確認してください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/link/zaigai/index.html>

(5) 各国からの日本帰国時の入国条件、最新の水際対策については、下記ウェブサイトを確認してください

■厚生労働省：[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00209.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html)

上記内容は 2025 年 3 月時点の情報です。お申込まいただく前に上記 URL より必ず渡航先の入国制限についてご確認ください。

## ■問い合わせ先

旅行企画・実施 / 株式会社 JTB 教育第一事業部 留学デスク

E-mail : kyoiku1\_01@jtb.com TEL : 03-5539-2908 担当 : 神田・尾崎

# 【重要】インターンシップ参加にあたっての心構え

インターンシップ先の研修時間（労働時間）は、研修を実施する国に準じます。

日本の労働基準法とは異なりますので、あらかじめご理解いただきプログラムへの参加をお願いします。

## ■労働時間比較

	日本	マレーシア
週の労働時間	40時間	45時間
1日の労働時間	8時間	8時間
休憩時間	8時間以上は1時間	1時間
想定1日のシフト		9時間
休日	少なくとも毎週1日の休日か、4週間で4日以上 上の休日	週に1日（週に2日ある場合は、内1日が 法律上の休日となる）

マレーシアでは、上記を超えた勤務は時間外労働手当の支給対象となりますが、フレックスタイム制においては2週間の総労働時間で調整することが可能です。

## ■インターンシップ研修時間

- 最大研修可能時間：週 45 時間×2 週間 = 90 時間
- 休日：週 2 日休日の場合は 1 日の労働時間 8 時間を超えてしまい、週 1 日休日シフトになることもあります。

90 時間 / 10 日（休日週に 2 日） = 9 時間 + 休憩（シフト時間 10 時間） / 1 日

90 時間 / 12 日（休日週に 1 日） = 7.5 時間 + 休憩（シフト時間 8.5 時間） / 1 日

派遣先企業の勤務体制に合わせたシフトとなり、総研修時間や勤務日数は研修先によって異なります。

受入企業は「貴重な費用と時間をかけて日本から研修に参加されている」ことを理解し、**可能な限り多くの研修機会を提供できるシフト作成**に配慮していただけます。参加者の皆さんは、研修期間中はインターンシップを最優先に行動し、**研修先が設定するシフトを厳守**してください。

## ■社会人としての責任ある行動

プログラム参加中は**社会人としての自覚を持った行動**を心がけてください。

### 具体例：

- 前日の夜更かしによる翌日の遅刻・体調不良
- 研修に支障をきたす深夜の外出
- 二日酔いでの出勤
- 無断欠勤・遅刻

これらは**絶対に避けてください**。体調管理も重要な職業スキルの一つです。

## ■インターンシップ先の決定プロセス

インターンシップ先は以下の要素を総合的に判断して決定されます。

- 学生の希望・志向
- 学生のスキルレベル
- 受入企業の条件・受入状況
- 企業側のニーズ

**最終的な受入可否は企業が決定し、決定後の変更は一切できませんのでご了承ください。**

## ■ 積極的な姿勢の重要性

これは単なる職場見学ではありません。積極的に自分ができるところをアピールし、学習機会を自ら創出してください。海外では「待ちの姿勢」では何も得られません。推奨される

### 行動例：

- 「何か私にできることはありますか？」と積極的に声をかける
- 分からないことは遠慮なく質問する
- 自分のスキルや経験を具体的に伝える
- 改善提案を積極的に行う

## ■ 滞在先での生活について

### 基本的なルール：

- 門限の厳守（例：平日 22 時、休日 23 時など）
- 深夜の外出禁止（安全面・翌日の研修への影響を考慮）
- 共同生活でのマナー遵守

### 共同生活での注意点：

滞在先は個室ではありません。以下の点にご注意ください：具体例：

- 深夜の電話・音楽鑑賞は控える
- 共有スペースの清掃・整理整頓
- 冷蔵庫内の私物管理
- シャワー・洗濯の時間配慮
- 他の参加者の睡眠時間を尊重

お互いの生活リズムと文化的背景を尊重し、協調性のある行動をお願いいたします。

---

このプログラムは皆さんの将来のキャリア形成にとって貴重な機会です。

ルールを守り、積極的な姿勢で臨んでください。